

たのしかった☆『積み木であそぼう』レポート

こどもの木かげ
2008. 11. 30

11月30日(日)、午前は2~3歳・午後は4~6歳の親子であそぼう!という企画で、積み木4000個を使っ
ての活動をたのしみました。日曜日ということもあり、お父様方の参加も多く、子どもたちとのひとときをたのしんで
いただけよう。たのしかった活動の様子をご紹介します。



今回の指導は
「ちいろば」遠藤富美子さんです

はじめはスキンシップあそびから・・・たのしそうでしたね

積み木で
おもいおもいに
あそびました



大好きな電車をイメージして



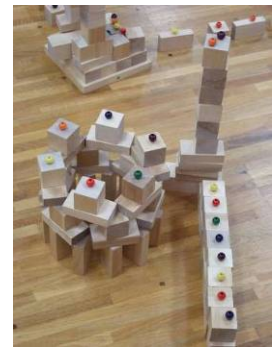
お父さんと相談しながら



どんどん高さが出てきました



ビーズで飾りつけもしました



きりんをつくらうと決定



囲って動物園に



入口もつくって本格的です



タワーに乗って
高いところから見てみよう！

それぞれの作品をつなぐと
大きな街が完成!!



みんなで完成した街を見ました

積み木は片付けて、次はビーズであそびました



何が出てくるのかなあ？興味津々



流してあそぼう



流れる音も動きもたのしいね



船に乗ってビーズの池で揺られて・・・



みんな夢中であそんでいました

～参加して下さった方からのアンケートより～

- ・ 親子で普段ゆっくりと遊びに集中することが少ないので、その様な意味でも、とても楽しかったです。出来合いのおもちゃではなく、創造性を育む積み木で遊ぶ姿を見て、おもちゃ選びをする親の責任も感じました。
- ・ 子どもと一緒に夢中になって積み木をしてしまいました。想像力をふくらまし、みんなでつくった町はとても素敵でした。いい経験になったと思います。
- ・ 家ではなかなか出来ない体験をさせていただきました。親子共々大喜びです。これだけの量の積み木とスペースを確保するのは難しいですが、少しでも家でも体験させてあげたいと強く思いました。



たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。これからもこどもの木かげでは、このような活動を取り入れていきたいと考えています。